



としよ部



若林図書館で活動してくれる中高生を募集しています。

第1回は、図書館のお仕事についてのガイダンス、書架整理、ブッカーかけ体験など行いました。和気あいあいの雰囲気、楽しく進められました。



今後の活動予定

第2回:2025年2月23日(日・祝)

配架や本の修理など、
図書館のお仕事を手伝います。

『Young Woods』に掲載する、
“推し本”の書評を書きます。

ジャンルは問いません。

おすすめの本をお持ちください。



まだまだ部員募集中!

一緒に活動してくれる中高生の方は、
若林図書館までお電話ください。



お知らせ

図書館は現在改修工事中です。

若林区中央市民センター別棟2階創作室

において、臨時窓口を開設します。

予約資料はこちらで受け取ることができま

す。(令和6年7月2日~12月末まで)



<https://lib-www.smt.city.sendai.jp>



Twitter:
[@sendai_lib](https://twitter.com/sendai_lib)



YAとは

Young Adult(若いおとな)の略。

主に13歳から18歳の方を指す言葉です。

若林図書館にはYAコーナーがあり、

中高生世代に向けた本を集めています。

仙台市若林図書館臨時窓口

仙台市若林区保春院前丁3-1 Tel 022-282-1175

『読みたい心に火をつけろ！』

岩波ジュニア新書』

木下 通子／著 岩波書店 010

読書案内から進路相談、果ては先生たちの授業の手助けまで、学校図書室の役割は多岐に渡ります。実際に学校図書館で働く著者が、日々のエピソードをまじえて、忙しくもやりがいのある司書の仕事を紹介します。

『図書委員アイデアブック』

吉岡 裕子・村上 恭子／監修

あかね書房 010

自分たちで、学校の図書室をもっと魅力ある場所にしませんか。図書委員会の基本的な仕事から、本の魅力を伝える情報発信の手法まで、図書委員会の活動に役立つコラムがたくさん掲載されています。

テーマ 図書室

探している本がない。タイトルや著者を覚えていない。そもそも、何を読みたいのか分からない。—そんな時は司書の出番です。ぜひ図書室にいる先生に声をかけてみて下さい。

新しい発見があるかもしれません。

『12音のブックトーク』

こまつ あやこ／作 友風子／絵 あかね書房 コマ

小学校の卒業式の日、仲良しグループから仲間外れにされた初奈。中学ではおとなしく過ごしていたが、朝読書の時間中、別の中学生・柚菜と中身が入れ替わってしまう。ふたりは「コトダマメイト」という、同じ本を読んでいたで…。

『中高生のための本の読み方』

大橋 崇行／著 ひつじ書房 019オ

ひとつのテーマに沿って、いろいろなジャンルの本を紹介するブックトーク。本書では、小説から解説書、マンガなど、中高生のみなさんが思わず手にとりたくなるような魅力ある本をブックトーク形式で紹介します。読書に親しむヒントが満載！

『スマホ片手に文学入門』

小池 陽慈／著 笠間書院 901コ

文学作品を読みたいけれど、難しそうで苦手、というあなた。スマホの検索を駆使すれば、作品の時代背景や言葉の意味もすっきり分かります。「解釈」の面白さ、楽しさが伝わる1冊です。有名作家の短編が、丸々3編収録されています。